

進路だより

2020年4月17日 No.1

はじめに

いよいよ3年生がスタートしました。

とはいえ、多くの皆さんは「いつの間にか二年生が終わってしまった」「三年生になった実感がない」「もしかして受験生？」という感じかもしれません。無理ありません。しかし、嘆いてばかりもいられません。皆さんは紛れもなく「受験生」となったのです。来年の2月には私立高校の入試、つづいて公立高校特別入試、3月には公立高校一般入試が行われ、43期生の皆さんは自らの手で中学卒業後の進路を切り拓いていかなければなりません。

このような話をすると、学校が再開していない現状では「勉強は大丈夫なのか」「進路??」と不安や焦りを感じる人たちも多いと思います。そこで、「今」の皆さんへのアドバイスをいくつかしたいと思います。

◆中学卒業後の次の3年間で頑張りたいことを、少しずつ考え始めよう。

自宅で過ごす時間が多くなっている今、1年後の自分の進路選択を考え始めましょう。皆さんの先輩の42期生の164人は、なんと52校ものたくさんの進路先(高校)へと分かれて進学していきました。次の3年間の生活を勉強に力を入れる決意をして高校を選んだ人、クラブ活動や自分がいま取り組んでいることを伸ばすことができる環境のある高校を選んだ人、勉強もバイトもクラブ活動もいろんなことを頑張れる高校を選んだ人、オープンスクールに行ってこの高校で頑張りたいと思って選んだ人、様々です。しかしそんな先輩に共通しているのは、「自分で考えて、自分で決断して進路を選んだ」ということです。さて、皆さんは、中学卒業後の次の3年間で、どんなことを中心に頑張りたいですか。考え始めましょう。

進路先を考え始めるきっかけとして、自宅のパソコンやスマホなどでオンラインゲームをしたり、ユーチューブを見たりするだけでなく、「ちょっと気になる高校のホームページをのぞいてみませんか。」多くの時間を自宅で過ごしている今だからこそ出来ることです。今の時期にいろいろな高校の様子を見て、二学期に本格化するオープンスクールなどに積極的に参加するようにしましょう。

◆学習の習慣と生活のリズムを崩さないようにしよう。

3年生の1年間はあっという間に過ぎていきます。この1年間はとても忙しく、常に「今、何をすべきか」を考えて過ごすことが、とても大切になってきます。それでは「今」何をすべきなのでしょう。

それが、「毎日少しずつでも学習に取り組む習慣を身につけ、生活のリズムを崩さないようにする」ことです。もう少し具体的に言うと、「1年生・2年生の学習した範囲を復習すること」です。1年生・2年生の時の定期テストの問題をもう一度解いてみるのもいいでしょう。問題集に取り組むのもいいでしょう。なんでもいいので、1年生・2年生の学習範囲の復習に取り掛かりましょう。学校が再開したら、早速「第1回実力テスト」「大阪府チャレンジテスト」などの大事なテストが行われる予定です。いずれのテストも、テスト範囲は「1年生・2年生の学習範囲」です。

また、各教科から出される「復習・予習」の課題にもしっかり取り組んでいきましょう。

さて、例年とは大きく違う形ではありますが、中学校生活最後の1年間が始まりました。これまでの2年間で、みなさんは行事やクラブ・クラスのさまざまな場面を通じていろいろな経験をし、大きく成長してきました。その中で学んだことを生かして、この1年間で充実したものにしてほしいと思います。

43期生の皆さんが、進路を考える中での手助けとして、また進路選択の参考に、この「進路だより」を活用してほしいと思います。

この「進路だより」は、保護者の方にも必ず読んでもらってください。43期生の皆さん全員が全力で自分の進路を考え、一人ひとりが胸をはって自分の選んだ道に向かって旅立ってくれることを、心から願っています。

(進路担当 田中 洋)

◆今日の話について

・受験生になったよ！

自分の進路について考え始めよう。

ホームページなどで、高校についてしらべて（覗いて）みよう。

・学習の習慣と、生活のリズムを崩さないで！

「今 やるべきこと」をいつも考えて。

「今」は、1年生・2年生の学習範囲の復習中心で。

課題にもしっかり取り組もう。